

(作成年月日) 2023年7月7日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、我々が検診事業として行っているスポーツ検診で得られた問診結果及び身体測定結果、超音波検査結果、身体診察結果の検診データを用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号 令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検診データをこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検診データの利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、当施設の医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 中学生年代のサッカー選手に対するサッカー検診(オスグッド・シュラッター病の発生要因に関する研究)

[研究の目的]

中学生年代に多く発生するオスグッド・シュラッター病について問診、身体測定、超音波検査を用いて検診事業を行う。検診によって得られたデータを基にオスグッド・シュラッター病の発生リスク因子を同定し予防策を検討することが本研究の目的である。

[研究の方法]

○対象となる方

カマタマーレ讃岐ジュニアユース所属選手の内、2023年4月15日に実施したオスグッド・シュラッター病検診を受けた中学1年生、中学2年生の方

○利用する診療情報

超音波検査による脛骨粗面部所見、事前問診(身長、体重、傷害歴、現在気になる部位、利き足、ポジション)、身体所見(踵臀距離、下肢伸展位挙上角度、足関節背屈可動域、床指間距離、下肢圧痛点確認)

○利用又は提供を開始する予定日

倫理委員会承認日

[外部との診療情報の共有]

利用する当施設所持の診療情報等は、個人が特定できない状態とし、電子システムを使用して、下記の研究組織と共有します。

[研究組織]

この研究は、香川大学を主幹機関とする多機関共同研究として実施します。

<研究代表機関及び研究代表者>

香川大学医学部附属病院整形外科 助教 山口 幸之助

<共同研究機関およびその機関の研究責任者>

香川県済生会病院整形外科	医長	福岡 達郎
JCHO りつりん病院整形外科	医員	小野 健太郎
広瀬病院整形外科	院長	広瀬 友彦
高松市立みんなの病院整形外科	医員	斎藤 仁彦
坂出市立病院整形外科	医員	慈氏 裕晃

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身やお子様に関する情報をお知りになりたい場合は、他の方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する方の個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

<主幹機関の相談窓口>

住 所：香川県木田郡三木町池戸 1750-1

施設名：香川大学医学部附属病院整形外科

担当者：山口幸之助

電 話：087-891-2195 FAX： 087-891-2196